

風のてのひら

～南高だより No. 78～

平成31年2月25日発行

発行責任者：長崎県立五島南高等学校

校長 大川 周一

校長室の窓から

「INNERPIECE」

「どんな状況でもベストを尽くせば、必ずチャンスが訪れる」テニスの全豪オープン女子シングルスで激闘を制した大坂なおみ選手が語った言葉である。

ペトラ・クビトバ選手との決勝戦、第2セットで1度は優勝に手が届きかけたが逆転された。「マッチポイントで気が散って、勝つ前に勝ったと思ってしまった」とコート上でも苛立ちを隠せなかった。それでもトレットブレークを挟んだ最終セットでは、まるで別人のように切れのある絶妙なプレーに、世界中の人が驚嘆したことだろう。「自分は今、世界で1番強い人と戦っている。同じ失敗を繰り返してはならない」わずか2分ほどの休憩で、彼女はクビトバ選手への敬意の念を想起することで、INNERPIECE（平常心）と集中力を取り戻した。思うようにできなくても、ありのままを受け入れる覚悟ができたのだろう。最終セットのプレーには迷いが消え、ポイントを取っても、ミスをして表情を変えずに攻めの姿勢を貫いた。試合前、「3歳児並み」と自虐的に語っていた自分のメンタルの弱さを1ゲームごとに克服していく姿に、手に汗握り思わず涙した。持てる能力を最大限に発揮するための『INNERPIECE』を保つことの重要性を伝えてくれた。

第10ゲームのサービスエース、我慢が結実した世界一の瞬間が訪れた。勝利を手にした直後、ベンチにしゃがみ込み、愛用のタオルを口元にあてながら、涙目で静かにコートを見つめる彼女の姿はとても印象的であった。同時に、数々の困難を乗り越え、全力で戦い抜いた前女王のクビトバ選手にも心からの拍手を贈りたい。優れた敗者がいてこそ勝者が輝く。スポーツだけに限らず、さまざまな競技に共通することであり、優れた敗者の存在は見る人に感動と勇気を与えてくれる。

2012年の時点での世界ランキングは1016位、それまで無名の選手であった彼女は、2016年には95位まで上昇、そしてついに世界1位に登りつめた。その加速度的な心と技の成長曲線に、人間の無限の可能性を感じずにはいられない。ある記者から「どのような練習をしているのか？」という質問に対して、「とにかく走りまわりました。単純なトレーニングで大変だったけど、一緒に頑張ればトロフィーが手に届くと思った。」コーチやトレーナーなどチーム（仲間）を信じる純粋な気持ち、基礎基本を大切にする世界女王の飾らない言葉の裏には、計り知れない苦悩と努力があったことは推測できる。

中米ハイチ出身の父親と北海道出身の母親との間に生まれ、幼いころから米国で教育を受けてきた彼女であるが、18歳の時に日本国籍を選び、大会には日本人として出場している。その理由を父親のレオナルドさんは次のように語っている。「娘が無名の選手であったころから、日本のテニス協会だけが支援の手を差し伸べてくれた。その日本の人々に恩返しをしなければならない。」後に、最高の環境が整った米国のテニス協会からも好条件の支援オファーがあったそうだが、きっぱりと断っている。相手への敬意を忘れず、謙虚で初々しい21歳の新女王誕生の陰に、ご両親の恩義に厚く感謝の気持ちを忘れない姿勢を垣間見ることができる。

世界中が魅了された2週間が終わり、ハラハラ・ドキドキで世界の頂点に立った今、世界中のプレイヤーが“打倒なおみ”で襲い掛かってくることだろう。グランドスラム（全米、全豪、全仏、ウィンブルドンの世界4大会）のすべてを制覇したヒロインは、過去70年の歴史の中でわずか10人。オールラウンダーに成長した大坂なおみ選手が、11人目のグランドスラムのヒロインに輝く日はそう遠くないように思える。

～民間講師招へい事業～

1月30日（水）に民間講師招へい事業が行われました。今回は、ゆうゆうの里の門原淳一先生を講師にお迎えして、「シャカイジンノハナシ」と題して講演をしていただきました。これから進路を考える上で役に立つことをお話いただきました。生徒たちもとても集中して参加していました。



～第2回進路ガイダンスセミナー開催～

2月7日（木）に進路ガイダンスセミナーが実施されました。2回目となる今回は、2部構成で、第1部は3年生による、「進路実現に関する体験談」の発表でした。それぞれが実体験をもとに、失敗談を含めて具体的にわかりやすく、新鮮な話をしてくれました。在校生にとって、今後の進路を考える大変良い機会となりました。



第2部では、事前に希望した分野に分かれて、職業体験ガイダンスを受けました。「建設」「美容」「コンピュータ」など8つの開設分野があり、生徒は興味を持って真剣に取り組んでいました。また、「自動車関連」の講座では普段はできない体験をすることができ、大変有意義な時間になりました。

～卒業生を送る会～

2月14日（木）に卒業生を送る会が行われました。生徒会主催の出し物に始まり、3年生の先生方が制作された映画の上映や、職員合唱（kiroro「Best Friend」）などがありました。最後は、主役である卒業生による合唱（レミオロメン「3月9日」）と一人一言の発表がありました。3年間を振り返りながら、お世話になった先生方への感謝の気持ち、支え合いながら共に歩んできた友達へのメッセージ、後輩へのアドバイスなど、思い思いの気持ちを一人ずつ伝えました。感極まり涙する生徒もあり、大変素晴らしい会となりました。五島南高校でのたくさんの思い出を胸に、4月から新たな舞台で頑張ってください。

～3月の主な行事予定～

- | | | |
|----|--------|---------------------------|
| 3月 | 1日（金） | 卒業式 |
| | 5日（火） | 会場設営（午後放課）
進学相談会（ミラツク） |
| | 6日（水） | ～8日（金）
生徒自宅学習期間 |
| | 11日（月） | マナトレ認定テスト |
| | 13日（水） | 振休（3/16） |
| | 14日（木） | 服装頭髪指導 |
| | 16日（土） | 登校日／教科書販売 |
| | 20日（水） | レクリエーション大会 |
| | 22日（金） | 終業式 |

ご相談やお気づきがあれば

いつでもご連絡ください。

五島南高校 電話 0959-82-0132

FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご加入ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。

gotominami-t@m-mate.com



